

中之島線発進

2008年10月19日にスタートしたばかりの京阪中之島線
各駅のバリアフリーの状況はどうだったか、ご覧ください。

●京阪天満橋駅

- 地下鉄谷町線改札（地下）から地上の京阪電車への乗り換えの際にエレベーターがあります。
- スロープの途中には向かいから来た車椅子同士が行き違えるようにするためか避難スペースのようなものがあります。
- エレベーターのボタン横には点字でエレベーターの操作方法が書かれた案内があります。



- 旧車両～車いす用スペースあり、ドア上には行き先などを案内する電光掲示板があります。



- 自動改札機は電動車いすで通れる拡幅自動改札機があります。
- 駅員のいるところから自動ドアを通過して改札内に入ることができます。

- 券売機はタッチパネル式（テンキー付き）とボタン式の券売機があります。
- お金を入れるところは低いですが、切符の金額ボタンの位置は車いすだとやや高いかもしれません。
- 券売機の横にひらがな点字料金表があります。

● トイレ情報

- ・ 男女共用の車いす用トイレがあり「身体障害者・オストメイト・乳幼児用の設備を備えています」との表示があります。
- ・ 手をかざすとフタが開くダストボックスあり。
オムツなども捨てることができます。
- ・ 普通トイレの入り口も段差などがなく、車いすで入ることができます。
- ・ トイレ全体の触知図があります



★各駅に共通しています

{ なにわばし 大江橋 渡辺橋 中之島 }

● 自動販売機

- ・ 車いすの人でも上の段の商品が買えるように押しボタンがありました。
- ・ おつりの出口も取りやすいように大きくなっています。



どれにしようかなあ
悩むなあ～～



● トイレ情報

普通トイレの入り口は段差などもなく、車いすでも入れ、通路等も比較的広がったです。

- 普通トイレには手動車いすなら入れそうな位の広さがあるトイレがありました。手すり付きの手洗い台あり、手すり付きの小便器もあります。
- 車いす用トイレは男女兼用ですが、大人が寝られるベッド付きの車椅子用トイレとオストメイト付き車いす用トイレと2種類あります、
- ドアの開け閉めは大きなボタンを押します
- トイレはこちらです、という音声案内があります。



● 遊歩道

中之島線は地上に出ると遊歩道があり、歩いて各駅に行くことができます。

スロープの入り口に自転車止めの柵はありますが、車椅子で入れます。



今回は、渡辺橋駅から大江橋駅まで車椅子でいきました。

話によると30分くらいかかるかも？とのことでしたが、実際は20分程度でいけました。

- 遊歩道の途中で道路に降りるためのスロープがありますが、まだきちんと整備されていないので降りることができませんでした。

～最後に～

まず、新しくできただけあってとにかくきれいだったのが印象的でした。

バリアフリーの設備もほとんどそろっていたように感じました。

特に、エレベーターが広く車いすが3台は入れそうなには驚きました。

あとはホーム柵がつけばもっと良いと思います。

中之島線のように新しくできる駅だけじゃなく、いままである駅にも

これぐらいの設備が付くようになればいいのになあ。(皿)